

## 北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された 患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	精神科救急病棟の病棟構造が隔離・身体拘束に与える影響を調査する単施設過去起点コホート研究 (B24-042)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部精神科学 教授 稲田 健
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・ 目的	精神科救急病棟では精神症状の悪化による危険な行為等から患者さんの安全を守るために隔離、身体拘束といった行動制限が必要となる局面があります。一方、行動制限は心理的かつ身体的な副作用を有するほか、わが国では諸外国に比してその施行量が多いことを指摘されていることから、その最小化への努力と最適化を模索していく必要があります。そこで、本研究は、北里大学東病院と当院の精神科救急病棟に入院した患者さんを対象として、診療録による調査を行い、病院間における行動制限の施行量の推移を明らかにするとともに、行動制限を受けた患者さんの背景因子を調査することを目的とします。
調査データ 該当期間	2018年4月1日から2022年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に北里大学東病院または当院の精神科救急病棟に入院され、隔離、身体拘束の指示を受けた方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2018年4月1日から2022年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報には削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は北里大学医学部精神科学における一般研究費を使用致します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

	<p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：医学部精神科学・助教 担当者：廣岡孝陽(ひろおか たかあき) 電話：042-778-8111(代表)</p>
備考	